

【GIGA×指導の工夫・改善】 知りたい時に知れる、その日の授業のポイント・ループリック

GIGAのない、これまでの指導

- ①教員からの説明はその瞬間しか聞けなく、板書も消えていく。知りたいときに知れない指導。
- ②みんなと同じところを目指し、生徒一人一人の現状に必ずしも合っているとは言えない指導。

①スプレッドシート・クラスルーム等を用いた 授業の目標等が一目でわかるシート

例:国語科 目標・流れ・ポイント等のシート

1年後の私は？～比喩や描写を使って物語の続きを書く～ 『星の花が降るころに』安藤 みきえ	
【目標】 ・比喩の表現について理解して、描かれている内容を想像する。 ・場面と場面、場面と人物などの描写を結びつけて、作品を読み深める。	ヒント・アドバイス・提供資料 【課題1・2】のスライド例（コピーして使用可） □ 【課題1・2】
【授業計画・本日の課題】（全4回） 1.5：物語のあらすじと、場面の展開を整理しよう。 2.5：場面の展開に沿って、「私」の気持ちの変化を読み取ろう。 3.5：物語中の似た描写を比較しよう。 4.5：比喩や描写を使って、「1年後の私」の話を書き出そう。 5.5：物語の続きを読み、比喩や描写の効果を考えてみよう。	【課題1】ヒント ■ 星の花 【課題1】ヒント
【授業の流れ】 1. 目標と課題を確認 2. 本時の課題に取り組み（Point） 自由な学習で取り組みます！個人で・二人で・みんなで・先生となど、それぞれの進め方取り組み方で課題に取り組みましょう！ ヒントや資料を挙げているので、活用しながら取り組みよう！課題解決に向けて、それぞれで探求していこう！ 3. 課題の探求が完了したらみんなで確認！ 4. 振り返り	【課題2】ヒント ■ 星の花 【課題2】ヒント
1～3	【課題1】：【物語の展開に沿って、私の気持ちの変化を読み取ろう。】（スライド） 【課題2】：【物語中の似た描写を比較しよう。】（スライド）

例:家庭科 いつでも技能が確認できる動画リンク

まつり縫いhttps://www.youtube.com/watch?v=0oYqUzfix_4

スナップボタンの付け方→教科書参照

これを作ります！（アンケート）

<https://docs.google.com/forms/d/1tWNc9CFGeNpXkFJonC-gV19IQZhgepD892F5GjNgmw/edit>

ミシンの操作等裁縫の基本について

<https://www.youtube.com/@E5F5B7%9D%F7%AB%AF%F7%A0%94%F7%A9%B6%E5%AE%A4J5o>

②自分の現状を知り、自らを高めていくための 振り返り、ループリックシート

例:社会科 ループリック

- (1) **知識**...説明してもらった内容の知識が正しいかどうか。（5点～1点）
 - (2) **構成**...知識をわかりやすくまとめた文章にできているか。（5点～1点）
 - (3) **表現**...はつきりとわかりやすく説明することができているか。（5点～1点）
- それぞれの観点を5点満点で採点し、合計点を算出します。評価は、
S評価...15点/A評価...14点～12点/B評価...11点～6点/C評価...5点～3点となります。

【選択】 マット運動振り返りシート

観 望	1	2	3	4	5	6
月日（曜日）	月（ ）	日（ ）				
自分の目標	自分の目標が達成できる環境を整える。	自分の目標が達成できる環境を整える。	自分の目標が達成できる環境を整える。	自分の目標が達成できる環境を整える。	自分の目標が達成できる環境を整える。	自分の目標が達成できる環境を整える。
練習した技						
練習方法や課題は？						
準備・分析結果	観望度	接続技（前転系）	チェック	接続技（後転系）	チェック	後転系
	A	前転	□	後転	□	後転
		膝がなめらかに引ける	▼	左右両方に着手ができる	▼	正しい向きで一直線に引ける
		膝を伸ばして大きく引ける	▼	なめらかに引ける	▼	膝を伸ばして一直線に引ける
実践の課題は？	B	膝を伸ばし、ゆっくり引ける	▼	まっすぐ引けて膝を付かない	▼	膝を伸ばして一直線に引ける
		開脚前転	□	開脚後転	□	開脚ブリッジ
		膝が曲がるが引ける、立てる	▼	膝が曲がるが引ける、立てる	▼	直立からブリッジができる
		膝を伸ばして引ける	▼	膝を伸ばして引ける	▼	直立からブリッジができる
実践の課題は？	C	最後まで膝を伸ばして立てる	▼	最後まで膝を伸ばして立てる	▼	ブリッジから立ち上がる
		補助前転	□	補助後転	□	はねおき
		直立の形になれる	▼	直立の形になれる	▼	後倒りから首で支えて跳ねて起きる
		後倒りからなめらかに引ける	▼	後倒りからなめらかに引ける	▼	後倒りから首で支えて跳ねて起きる

考察・まとめ

GIGAを用いたことにより、生徒が自分のペースで、自分の目指すべき姿を明確にしながら授業に取り組める授業改善を進めることができた。授業の流れ・ポイントがいつでも確認することができるようになったことで、ループリックを活用しながら、1つ1つ着実に自分を高めていく生徒の姿が見られた。「知りたいときに知れる」これもGIGA環境があったからこそ実現した指導体制だと言える。

【GIGA×指導の工夫・改善】 GIGA環境だからできる、今までよりも迅速で効果的な指導

GIGAのない、これまでの指導

- ①授業のポイントなどをすべて話していると、生徒の試す時間が減ってしまう授業。
- ②一人一人のそばに行かないと、生徒の現状を把握できない。
- ③全員が同じペース、教員の指示があるまでは先に進めない授業。
- ④よい作品や考えの共有に時間がかかり、その作品等の細部まで見ることができない。

①生徒自身の学習量の確保

生徒の活動の際、説明は最小限に

・GIGAのない環境では、前時の確認から本時の流れまで、すべてを教師が説明しなければならなかった。しかし、クラウド上に掲載、記録をしていくことで、説明は最小限になり、生徒の活動時間が伸びていった。



②一人一人の現状把握

どこからでも分かる生徒の現状

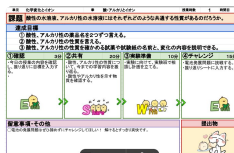
・GIGAのない環境では、生徒のそばに行かなければ生徒の現状を把握し指導することができなかった。しかし、スプレッドシート等で、進捗状況を入力させることで、適切なタイミングでの声掛けが可能となった。



③生徒のペースで進められる学習

全員が自分のできるところまで

・GIGAのない環境では、先の流れや授業の見通しが持ちにくく、教師の指示で授業が進んでいた。しかし、単元や授業の流れをクラウド上に掲載しておくことで、自由進度学習が可能となり、自分の理解度に合った学習に取り組めるようになった。



④細かく褒め、細部まで全体に共有

よい作品や考えはすぐに細部まで共有

・GIGAのない環境では、よい作品や考えがあっても、見えにくいなど細部まで共有することが難しかった。しかし、タブレット端末で共有することで、作品の細部まで褒め、共有することが可能となり、学習意欲や学習理解の向上へと繋がった。



考察・まとめ

GIGAを用いたことにより、教師の説明、一人一人の現状把握、理解できた生徒を待たせる、全体への共有など今までの「大切だから時間がかかってもしようがない」が改善された。学習効果を向上させつつもそこにかかる時間が短縮でき、生徒の活動時間は大幅に増えた。同じことを行うにしても、より迅速で効果的な指導につながったのはGIGA環境があったからこそである。